

リスニング・第3回

解答と解説

問題番号(配点)	設問	解答番号	正解	配点	自採点	己点
第1問 (25)	A	1	1	4		
		2	4	4		
		3	3	4		
		4	4	4		
	B	5	2	3		
		6	3	3		
		7	1	3		
自己採点小計						
第2問 (16)	8	8	1	4		
	9	9	2	4		
	10	10	1	4		
	11	11	4	4		
自己採点小計						
第3問 (18)	12	12	1	3		
	13	13	2	3		
	14	14	3	3		
	15	15	2	3		
	16	16	2	3		
17	17	2	3			
自己採点小計						

問題番号(配点)	設問	解答番号	正解	配点	自採点	己点
第4問 (12)	A	18	18	1	4*	
		19	19	4		
		20	20	3		
		21	21	2		
		22	22	2		
	B	23	23	5	1	
		24	24	3	1	
		25	25	4	1	
		26	26	1	4	
		自己採点小計				
第5問 (15)	27	27	5	3		
	28	28	3	2*		
	29	29	2			
	30	30	5	2*		
	31	31	1			
	32	32	3			4
33	33	3	4			
自己採点小計						
第6問 (14)	A	34	34	2	3	
		35	35	3	3	
	B	36	36	4	4	
		37	37	3	4	
自己採点小計						

自己採点合計

(注)
*は、全部正解の場合のみ点を与える。

第1問

A
問1
【放送内容と選択肢】

Mike is not so tall as me, but I'm shorter than Kevin.

- ① マイクはケビンや話者より身長が低い。
- ② マイクはケビンや話者より身長が高い。
- ③ 話者はマイクやケビンより身長が低い。
- ④ 話者はマイクやケビンより身長が高い。

正解 ⇒ ①

放送された英文は、「マイクは私ほど身長が高くないが、私はケビンより身長が低い」という意味である。前半部分より「マイク<話者」、後半部分より「話者<ケビン」となるから、「マイク<話者<ケビン」となる。よって、①が正解である。

問2
【放送内容と選択肢】

Despite my effort, I failed to pass all the exams except math.

- ① 話者は数学の試験に合格すると思っていなかった。
- ② 話者は試験に合格するための努力を何もしなかった。
- ③ 話者は数学以外のすべての試験に合格した。
- ④ 話者は数学の試験に合格することができた。

正解 ⇒ ④

放送された英文は、「努力したにもかかわらず、私は数学以外のすべての試験に合格できなかった」という意味である。fail to do「～しそこなく、～できない」、except「～を除いて、～以外は」の表現がポイントである。よって、④が正解となる。

【語句・表現】
・ despite「～にもかかわらず」

問3
【放送内容と選択肢】

Jennie, do you mind if I open the window? This room is very hot.

- ① 話者は窓を閉めるのを忘れた。
- ② 話者はジェニーに窓を開けてくれるように頼んでいる。
- ③ 話者は冷たい空気を取り入れたいと思っている。
- ④ 話者はエアコンをつけるつもりである。

正解 ⇒ ③

放送された英文は、「ジェニー、窓を開けてもいい？ この部屋はすごく暑いよ」という意味である。Do you mind if I...? は「(私が) ...してもいいですか」と相手に許可を求める表現である。話者は、自分で窓を開けて部屋の中を涼しくしたいと考えているわけであるから、③が正解となる。

【語句・表現】

〈選択肢〉

- ・ let in ~ 「~を中に入れる」
- ・ turn on ~ 「~ [エアコンなど] をつける」

問4

【放送内容と選択肢】

Today is October 12th, Meg's birthday. And my birthday is exactly a week away.

- ① メグは10月19日が誕生日である。
- ② メグの誕生日は10月5日である。
- ③ 話者は10月12日が誕生日である。
- ④ 話者の誕生日は10月19日である。

正解 ⇒ ④

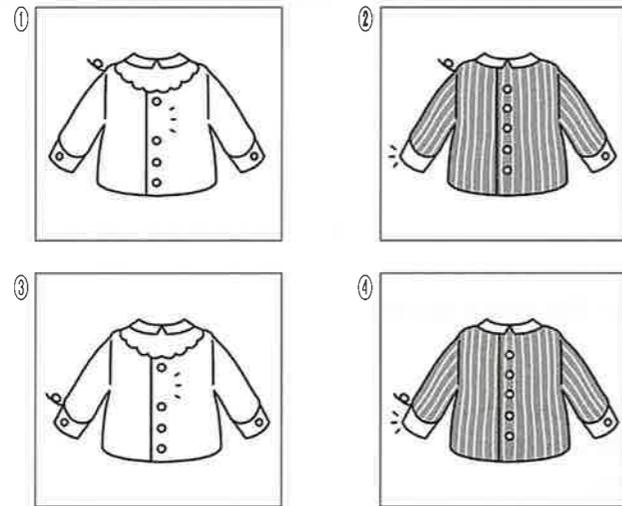
放送された英文は、「今日は10月12日、メグの誕生日だ。そして、私の誕生日はちょうど1週間後だ」という意味である。ここでの away は「(時間的に) ~先で、~後で」の意味を表す。話者の誕生日は「10月19日」であるとわかるから、④が正解となる。

B

問5

【放送内容と選択肢】

This blouse has a loose thread on the shoulder. Oh, it's missing a button on the right sleeve.



正解 ⇒ ②

放送された英文は、「このブラウスは肩のところが糸がほつれているね。あら、右袖のボタンがなくなっているよ」という意味である。この内容に一致するのは②である。

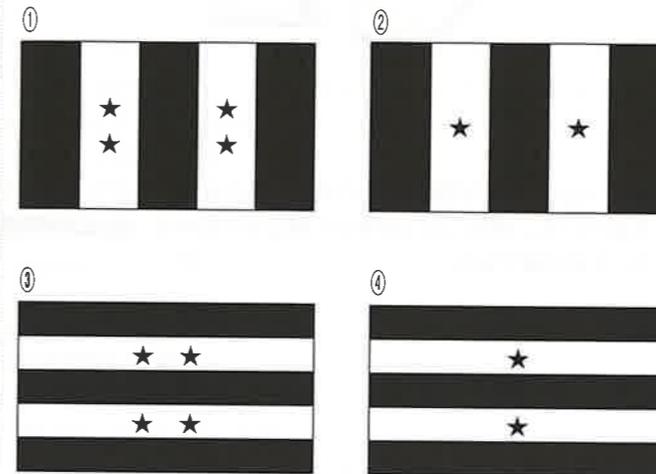
【語句・表現】

- ・ loose 「ほどけた、ゆるんだ」
- ・ thread 「糸」
- ・ shoulder 「肩」
- ・ miss 「~ [あるはずのもの] がない」: 通例、進行形で用いられる。
- ・ sleeve 「袖」

問6

【放送内容と選択肢】

The flag has five horizontal stripes of black and white alternately, and two stars are drawn on each white one.



正解 ⇒ ③

放送された英文は、「その旗は、黒と白が交互に並ぶ5本の横じまで構成されており、白いしまのそれぞれに2つの星が描かれている」という意味である。この内容に一致するのは③である。

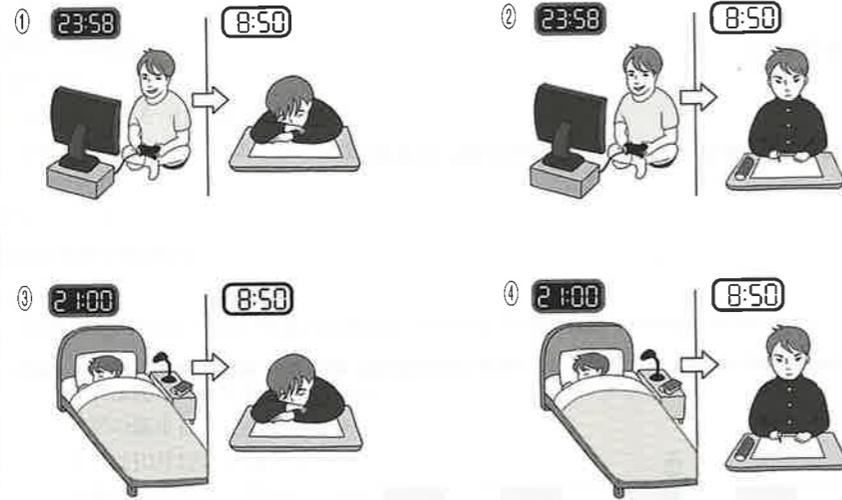
【語句・表現】

- ・ horizontal 「水平の、横の」
- ・ alternately 「交互に」

問7 7

【放送内容と選択肢】

If he had gone to bed earlier last night, he wouldn't have fallen asleep during the exam.



正解 ⇒ ①

放送された英文は、「昨晚もっと早く寝ていれば、彼は試験時間中に寝てしまわなかっただろうに」という意味である。仮定法過去完了が用いられている。実際には「昨晚早く寝なかったので、彼は試験時間中に寝てしまった」ということであるから、①が正解である。

【語句・表現】

・ fall asleep 「眠り込む、寝入る」

第2問

問8 8

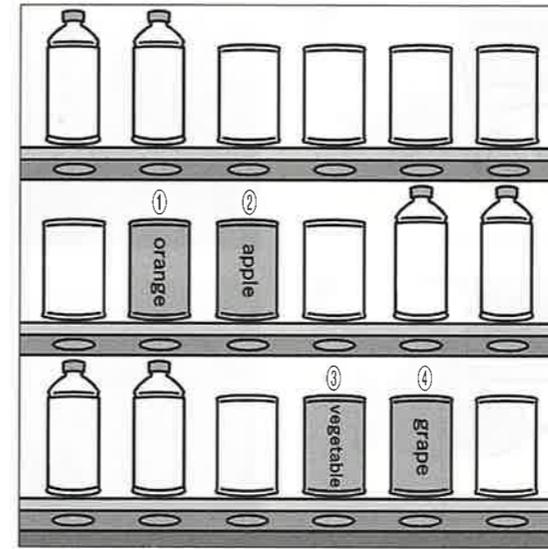
【放送内容と選択肢】

M: Have you decided which drink to buy? I'll take orange juice.
 W: Not yet. Which do you think is better, apple juice or grape juice, Dad?
 M: How about this juice?
 W: I don't like vegetable juice! OK, I've decided. Buy me this, next to the vegetable juice.

Question:

What will the man buy for himself?

M: どの飲み物を買うか決めた? パパはオレンジジュースにするよ。
 W: まだ決めてない。パパはりんごジュースとぶどうジュース、どっちがいいと思う?
 M: このジュースはどう?
 W: 野菜ジュースは好きじゃないよ! よし、決めた。野菜ジュースの隣のこれを買って。
 問い:
 男性が自分用に買うものは何か。



正解 ⇒ ①

父親は「オレンジジュース」を買うつもりであることが、1回目の発言からわかる。娘は「りんごジュース」と「ぶどうジュース」のどちらにするか迷っていたものの、最終的には「野菜ジュースの隣」の飲み物に決めている。問われているのは「男性 (= 父親) が自分用に買うもの」であるから、①のオレンジジュースが正解となる。

【語句・表現】

・ next to ~ 「~の隣に」

問9 9

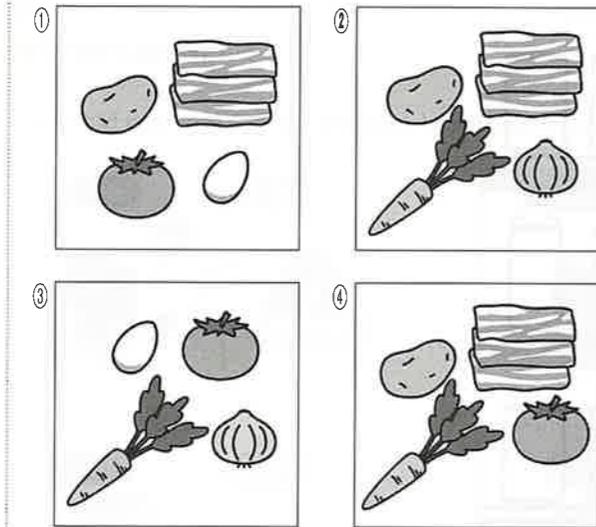
【放送内容と選択肢】

W: Are you ready to order, sir?
 M: May I ask you something? What ingredients are used in this soup?
 W: It includes potatoes and bacon as well as carrots and onions.
 M: Then it seems all right. I'm allergic to eggs, and my wife doesn't like tomatoes.

Question:

What ingredients are included in the soup?

W: ご注文はお決まりですか。
 M: ちょっとお聞きしてもいいですか。このスープに使われている材料は何ですか。
 W: ジャガイモとベーコンです。ニンジンとタマネギも入っています。
 M: ああ、それなら大丈夫そうだ。私は卵アレルギーで、妻はトマトが苦手なので。
 問い:
 スープに使われている材料は何か。



正解 ⇒ ②

スープに使われている材料を尋ねられた女性店員は、「ジャガイモとベーコンです。ニンジンとたまねぎも入っています」と答えている。男性客が最後に「私は卵アレルギーで、妻はトマトが苦手なので」と言っていることから、卵とトマトが含まれる選択肢は除外される。以上を踏まえると、正解は②となる。

【語句・表現】

- ・ order 「注文する」
- ・ ingredient 「(料理の) 材料」
- ・ A as well as B 「B だけでなく A も」
- ・ be allergic to ~ 「～にアレルギーがある」

問10 10

【放送内容と選択肢】

W: Have you seen the news about the discovery of a new species of fish?

M: Yeah. They have a cut on their back fin, don't they?

W: No, they have one on their tail fin. I want to see them with my own eyes!

M: They seem to live in the deep sea, so it would be difficult for us to see them.

Question:

Which fish are they talking about?

W: 新種の魚が発見されたというニュース、見た?

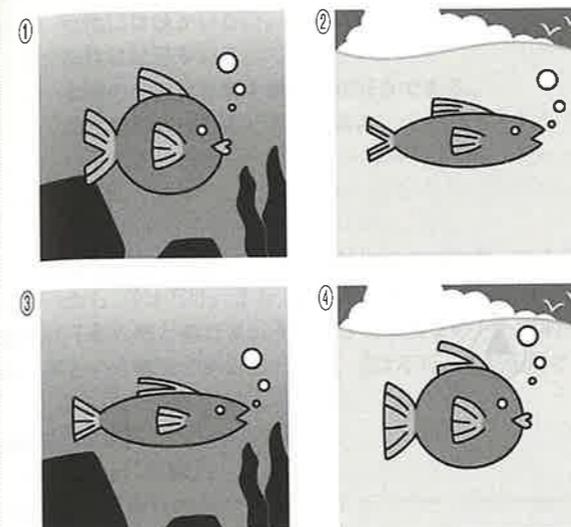
M: 見たよ。背びれに切れ目がある魚だっけ?

W: ううん、尾びれに切れ目があるの。私も自分の目で見てみたいな!

M: 深海に住んでいる魚みたいだから、僕たちが見るのは難しいだろうね。

問い:

彼らはどの魚について話しているか。



正解 ⇒ ①

新種の魚が発見されたというニュースについて、女性と男性が話している。「背びれに切れ目がある魚だっけ?」と尋ねる男性に対し、女性は「ううん、尾びれに切れ目があるの」と答えているので、正解は①か②に絞られる。男性が最後の発言で「深海に住んでいる魚みたいだから…」と述べていることから、①が正解となる。

【語句・表現】

- ・ discovery 「発見」
- ・ species 「(生物の) 種」
- ・ back fin 「背びれ」
- ・ tail fin 「尾びれ」

問11 11

【放送内容と選択肢】

M: Here we are at Central Hill Station. How can we get to City Museum?

W: First, we take the Red Line three stops south to City Park Station.

M: OK.

W: Then we take the Green Line two stops west. City Museum is right in front of the station.

Question:

At which station will they change trains?

M: さあ、セントラル・ヒル駅に着いたよ。市立博物館にはどうやって行けばいいの?

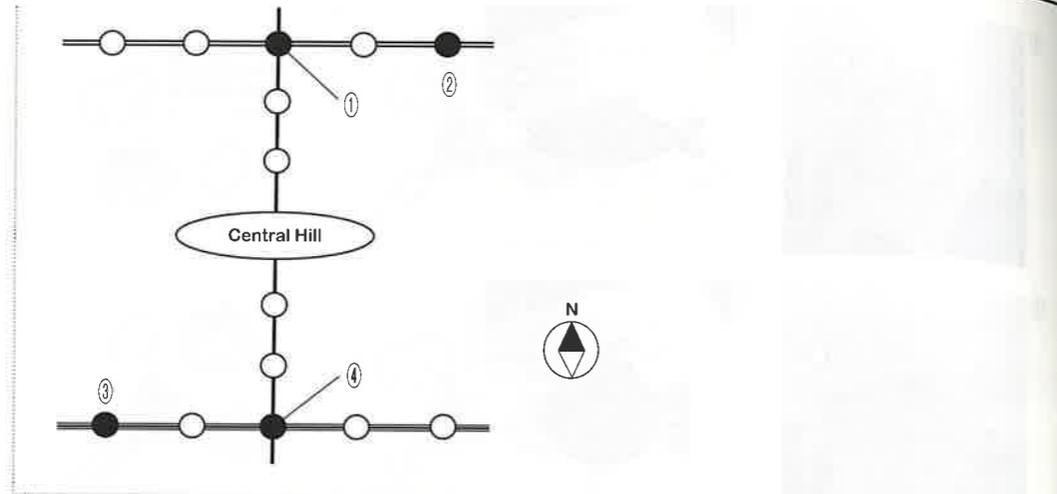
W: 最初にレッド・ラインに乗って、南に3駅行くとシティ・パーク駅に着く。

M: うん。

W: その後グリーン・ラインに乗って、西に2駅行く。市立博物館は駅の目の前にあるよ。

問い:

彼らはどの駅で電車を乗り換えるか。



正解 ⇒ ④

「目的地の最寄り駅」ではなく「電車を乗り換える駅」が問われていることに注意する。女性は「最初にレッド・ラインに乗って、南に3駅行くとシティ・パーク駅に着く」「その後グリーン・ラインに乗って…」と説明しているので、乗り換えをする駅は、「セントラル・ヒル駅から南に3駅行った駅」であるとわかる。したがって、正解は④である。

【語句・表現】

・ right in front of ~ 「～のすぐ前に、～の目の前に」: right は「まさに」の意味を表す副詞。

第3問

問12 12

【放送内容と選択肢】

- M: You visited your hometown during the vacation, didn't you?
 W: Yes, I was happy to see my family. My father was away on an overseas business trip, though. Look at these pictures of my family.
 M: Wow, there are so many! Did you take these?
 W: No, most of them were taken by my mother. She likes to take pictures.
 M: Who are the people on your left?
 W: My older sister and my younger brother. We are a family of five.
- M: 休暇中に帰省したんだよね?
 W: うん、家族に会えてうれしかったな。父は海外出張で不在だったけど。これ、うちの家族の写真だよ。
 M: わあ、ずいぶんたくさんあるね！ 君が撮ったの？
 W: ううん、ほとんどは母が撮ったの。母は写真を撮るのが好きだから。
 M: 君の左側にいる人たちは誰？
 W: 私の姉と弟だよ。うちは5人家族なの。

会話によると正しいものはどれか。

- ① 女性には妹がない。
 ② 女性には兄がいる。
 ③ 女性の父親は写真を撮るのが好きである。
 ④ 女性の母親は出張で不在である。

正解 ⇒ ①

女性は1回目の発言で「父は海外出張で不在だった」と言っているが、母親が出張中であるとは言っていないから、④は不可。また、2回目の発言で「母は写真を撮るのが好き」と述べているから、③も不適切。最後に「私の姉と弟だよ。うちは5人家族なの」と説明しているので、女性の家族は父親・母親・姉・女性・弟という構成であるとわかり、②は不可、①が正解となる。

【語句・表現】

- ・ hometown 「故郷」
 ・ overseas 「海外の」
 ・ business trip 「出張」

問13 13

【放送内容と選択肢】

- W: What shall we eat for dinner, Dad?
 M: We have some steaks in the fridge. Let's grill them.
 W: Sounds good. Please make a salad too. What about dessert? I want a freshly baked apple pie.
 M: I can't bake an apple pie! Can't we just eat apples for dessert instead? I'll go to the supermarket to get some.
 W: Dad, I'll go and buy them. You grill the meat, OK?
- W: パパ、夕食は何を食べようか？
 M: 冷蔵庫にステーキ用のお肉があるから、それを焼こう。
 W: いいね。サラダも作ってね。デザートはどうする？ 焼きたてのアップルパイが食べたいな。
 M: 僕はアップルパイは焼けないよ！ かわりに、デザートにリンゴを食べるのはだめかな？ スーパーでいくつか買ってくるよ。
 W: パパ、私が買いに行く。パパはお肉を焼いてくれる？

女の子は何をするつもりか。

- ① アップルパイを焼く
 ② リンゴを買う
 ③ 肉を焼く
 ④ サラダを作る

正解 ⇒ ②

娘は「焼きたてのアップルパイが食べたい」と言うが、父親はアップルパイを作れる自信がない様子である。かわりに「リンゴを食べること」を提案し、スーパーで買ってくると言っている。それに対して、娘は「私が（リンゴを）買いに行く」と言っているので、正解は②となる。

【語句・表現】

- ・steak 「ステーキ」
- ・fridge 「冷蔵庫」
- ・grill 「～をグリルする, ～を網焼きにする」: 主にイギリス英語で用いられる。
- ・dessert 「デザート」
- ・freshly-baked 「焼きたての」

問14 14

【放送内容と選択肢】

M: The paella was delicious!

W: Yeah, I'm full.

M: How much is the bill?

W: Well, it's \$50. But it's on me this time.

M: No, no. You treated me the other day, so I'll pay today.

W: OK, then let's split it. But let me pay the \$5 tip.

M: Thank you.

M: パエリアおいしかったね!

W: うん, お腹いっぱいだよ。

M: お会計はいくら?

W: ええと, 50ドルだね。でも今回は私がおごるから。

M: だめだよ。先日ごちそうになったから, 今日は僕が支払うよ。

W: わかった, じゃあ割り勘にしよう。でも5ドルのチップは私に支払わせて。

M: ありがとう。

彼らは何をするつもりか。

- ① 男性が50ドル支払い, 女性が5ドル支払う。
- ② 男性が30ドル支払い, 女性が25ドル支払う。
- ③ 男性が25ドル支払い, 女性が30ドル支払う。
- ④ 男性が5ドル支払い, 女性が50ドル支払う。

正解 ⇒ ③

女性の2回目の発言より, 食事代は「50ドル」であるとわかる。2人はお互いに自分が支払うと主張するが, 最終的には女性が「割り勘にしよう。でも5ドルのチップは私に支払わせて」と言い, 男性が「ありがとう」とお礼を述べている。以上より, 男性は「50ドル÷2=25ドル」, 女性は「50ドル÷2+5ドル=30ドル」を支払うことになるので, ③が正解である。

【語句・表現】

- ・paella 「パエリア」
- ・full 「満腹の」
- ・bill 「(レストランなどでの) 勘定」: 主にイギリス英語で用いられる。
- ・on ~ 「～のおごりで」
- ・treat 「～におごる」
- ・split 「～を折半する」

問15 15

【放送内容と選択肢】

M: I'm sorry, Cindy!

W: Hi, David. I've been waiting for half an hour ...

M: I couldn't get on the train I wanted to take. The Green Line was so crowded.

W: I wonder why there were so many people.

M: Maybe it's because a large live concert will be held at the Central Stadium.

W: Ah, yeah. It is located along the Green Line.

M: シンディー, ごめん!

W: やあ, デイビッド。30分も待ったよ…。

M: 乗りたかった電車に乗れなかったんだ。グリーンラインはすごく混んでいて。

W: どうしてそんなにたくさんの人がいたのかなあ。

M: セントラル・スタジアムで大きなライブが行われるからじゃないかな。

W: ああ, そうね。あのスタジアムはグリーンラインの沿線にあるものね。

男性と女性について正しいものはどれか。

- ① 男性は電車ではなくバスに乗った。
- ② 女性は30分間待たなければならなかった。
- ③ 彼らはスタジアムの前で会う約束をした。
- ④ 彼らは一緒にライブに行くつもりである。

正解 ⇒ ②

待ち合わせに遅れてやって来た男性(=デイビッド)に, 女性(=シンディー)は1回目の発言で「30分も待ったよ」と言っている。ここから, 正解は②であるとわかる。男性は「乗りたかった電車に乗れなかった」と説明しているが, 「バスに乗った」とは言っていないので, ①は不可。③・④のような内容は述べられていない。

【語句・表現】

- ・hold 「～を開く, ～を催す」
 - ・be located 「ある, 位置する」
- 〈選択肢〉
- ・instead of ~ 「～のかわりに, ～ではなくて」

問16 16

【放送内容と選択肢】

W: I have a dentist appointment at four o'clock. Can you drive me there?

M: I have an online meeting that starts at four.

W: Then can't you take me right now?

M: I can, but it's only half past two. Isn't it too early? You'll be there in fifteen minutes.

W: No problem. I can kill time in a café near the dental clinic.

M: OK.

W: 4時に歯医者予約があるの。車で送ってくれる?

M: 4時からオンライン会議があるんだ。
 W: じゃあ、今連れて行って欲しくない?
 M: いいけど、まだ2時半だよ。早すぎない? 15分で着いちゃうよ。
 W: 大丈夫。歯医者の近くにあるカフェで時間をつぶすから。
 M: わかった。

男性は会話の直後に何をするつもりか。

- ① 自宅でオンライン会議に参加する
 ② 女性を車で歯医者まで送っていく
 ③ 歯医者の予約をする
 ④ 女性と一緒にカフェで時間をつぶす

正解 ⇒ ②

妻に「車で(歯医者まで)送ってくれる?」と尋ねられた夫は、「4時からオンライン会議がある」と言って渋っている。すると、妻は「今連れて行って欲しくない?」と頼んでいる。夫は到着が早すぎるのではないかと心配するが、妻が「大丈夫」と言うので「わかった」と了承している。よって、②が正解となる。「会話の直後」の行動を問われているので、①は不可である。

【語句・表現】

- ・ dentist 「歯医者」
- ・ appointment 「(病院などの) 予約」
- ・ kill time 「時間をつぶす」
- ・ dental clinic 「歯科医院」

問17 17

【放送内容と選択肢】

M: I'm going to the cafeteria to buy some sandwiches. Won't you go with me?
 W: I'm on a diet, so I'm skipping lunch these days.
 M: That's bad for your health. I have a banana. You can have it.
 W: I appreciate your thought, but I want to stick to my diet for a while longer.

M: カフェテリアにサンドイッチを買いに行くんだけど、一緒に行かない?
 W: 私、ダイエット中で、最近お昼を抜いているの。
 M: それは健康に良くないって。バナナがあるから君にあげるよ。
 W: 気持ちはありがたいけど、もうしばらくの間ダイエットを頑張りたいから。

女の子は何をするつもりか。

- ① サンドイッチをかう
 ② 昼食に何も食べない
 ③ 男の子からバナナをもらう
 ④ カフェテリアへ行く

正解 ⇒ ②

昼食を買いに行かないかと誘われた女の子は、「ダイエット中で、最近お昼を抜いている」と答えている。男の子は「それは健康に良くない」「バナナがあるから君にあげる」と言って昼食をとるように勧めますが、女の子は「もうしばらくの間ダイエットを頑張りたい」と答えており、何も食べないつもりであることがうかがえる。よって、②が正解となる。

【語句・表現】

- ・ skip 「～を飛ばす、～を省く」
- ・ appreciate 「～に感謝する」
- ・ stick to 「～ [約束など] を守る、～を実行する」

第4問

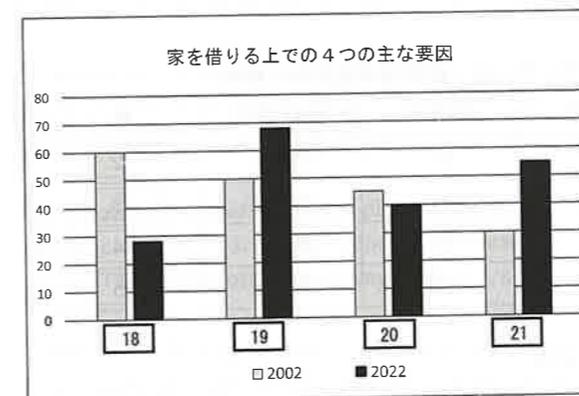
A

問18~21 18 19 20 21

【放送内容と選択肢】

Every year we ask our students why they decided to live in their current apartment. Shown in the graph are the results for 2002 and 2022. We extracted four major factors: "rent," "floor plan," "distance to railroad station," and "distance to supermarket." Factors that increased are "rent" and "distance to supermarket." The former was the most chosen answer in 2022. The latter was the least selected in 2002, but became the second most chosen answer in twenty years. On the other hand, "distance to railroad station" declined significantly to less than half of its 2002 level. "Floor plan" also decreased, but only slightly.

私たちは本学の学生を対象に、現在のアパートに住むことに決めた理由を調査しています。グラフに示したのは2002年と2022年の調査結果です。4つの主要な要因、すなわち「家賃」「間取り」「駅までの距離」「スーパーマーケットまでの距離」を抽出しました。増加した要因は「家賃」と「スーパーマーケットまでの距離」です。前者は2022年に最も多く選ばれた回答でした。後者は2002年には選んだ人が最も少なかったのですが、20年後には2番目に多い回答になりました。一方で、「駅までの距離」は大幅に減少し、2002年の半分に満たない割合でした。「間取り」も減少しましたが微減でした。



- ① 駅までの距離 ② スーパーマーケットまでの距離
 ③ 間取り ④ 家賃

正解 ⇒ 18 ① 19 ④ 20 ③ 21 ②

第4文・第5文に、「増加した要因は『家賃』と『スーパーマーケットまでの距離』です。前者(=家賃)は2022年に最も多く選ばれた回答でした」とあるので、空欄19には④が入る。続く第6文では、「後者(=スーパーマーケットまでの距離)は2002年には選んだ人が最も少なかったのですが、20年後には2番目に多い回答になりました」と述べられているので、空欄21に入るのは②である。

さらに、第7文に「『駅までの距離』は大幅に減少し、2002年の半分に満たない割合でした」とあることから、空欄18に入るのは①である。そして、最終文で「『間取り』も減少しましたが微減でした」と述べられているので、空欄20は③を入れるのが適切である。

【語句・表現】

- ・ current 「現在の, 今の」
- ・ extract 「～を抽出する, ～を抜粋する」
- ・ factor 「要因, 要素」
- ・ the former 「(2つのうちの) 前者」
- ・ the latter 「(2つのうちの) 後者」
- ・ on the other hand 「一方で」
- ・ decline 「減少する, 低下する」
- ・ significantly 「著しく, 大きく」
- ・ slightly 「わずかに」

問22～25

【放送内容と選択肢】

Now we will announce the results of the finalists' performance. First, those whose expression score is 90 points or higher will receive a certificate. Next, medals will be awarded to those who got 95 or higher technical score. Lastly, the finalist who got the highest final rank will be presented with a trophy. Those who don't fall into any of the above will receive a ticket to the piano recital that will be hosted by us.

それでは、最終選考通過者の演奏の結果を発表いたします。まず、表現点が90点以上の方には賞状が授与されます。次に、技術点が95点以上の方にはメダルが贈られます。最後に、優勝した方にはトロフィーが贈呈されます。以上のいずれにも該当しない方々には、私どもが主催いたしますピアノリサイタルのチケットをお贈りします。

ハマヤ国際ピアノコンクール：最終選考通過者の結果

最終選考通過者	表現点	技術点	最終順位	賞
カルステン・ヴァルター	87	97	第3位	<input type="text" value="22"/>
マイケル・リーバス	95	93	第1位	<input type="text" value="23"/>
ノブコ・デビス	89	94	第4位	<input type="text" value="24"/>
ユイ・ナルサワ	91	96	第2位	<input type="text" value="25"/>

- ① 賞状
- ② メダル
- ③ リサイタルのチケット
- ④ 賞状, メダル
- ⑤ 賞状, トロフィー
- ⑥ リサイタルのチケット, トロフィー

正解 ⇒ ② ⑤ ③ ④

第2文に「表現点が90点以上の方には賞状が授与されます」とあり、マイケル・リーバスとユイ・ナルサワがこれに該当する。第3文では「技術点が95点以上の方にはメダルが贈られます」と述べられており、カルステン・ヴァルターとユイ・ナルサワがこれに当てはまる。続いて、第4文で「優勝した方にはトロフィーが贈呈されます」と述べられており、「最終順位」が第1位のマイケル・リーバスがこれに該当する。

以上より、カルステン・ヴァルターは「メダル」、マイケル・リーバスは「賞状, トロフィー」、ユイ・ナルサワは「賞状, メダル」を受け取ることになる。

そして、最終文で「以上のいずれにも該当しない方々には…ピアノリサイタルのチケットをお贈りします」と述べられているので、ノブコ・デビスが受け取る賞品は「リサイタルのチケット」であるとわかる。

【語句・表現】

- ・ announce 「～を知らせる, ～を発表する」
- ・ finalist 「最終選考通過者」
- ・ expression 「表現」
- ・ certificate 「証明書」
- ・ award O₁ O₂ 「O₁にO₂を授与する」
- ・ technical 「技術上の」
- ・ present A with B 「AにBを贈呈する」
- ・ fall into ~ 「～に該当する, ～に分類される」
- ・ recital 「リサイタル, 独奏会」
- ・ host 「～を主催する」

〈表〉

- ・ competition 「コンクール, コンテスト」

B

問26

【放送内容】

1. You should visit the town *Coneberry*. It's a long way from big cities, but that's the very reason why it has many wild plants and animals. If you're interested in history, visit the site of Coneberry Castle. Last year, a new train station was built in this town, which has made it accessible.
2. I'm sure you'll like the city *Endoll*. The city boasts a famous theme park, which is popular among young people. Furthermore, there is a large shopping mall, so you can enjoy shopping too. The public transport system is well-developed and makes it easy to look round the city.
3. The town *Goodland* is an ideal place to spend your vacation. The town has many remains of an ancient civilization. It is also famous for its beautiful river. Fishing or boating in the river is a lot of fun. The number of trains per day is limited, so we recommend you go to the town by car.
4. How about the city *Rosehill*? The award-winning movie, "Metal Quest," was filmed in the city. Every weekend, many fans of the movie enjoy visiting the places where it was set. If you have a car, you can also go to a memorial park in the suburbs which is blessed with nature.

1. 「コーンベリー」の町を訪れるといいでしょう。大都市から離れていますが、だからこそ多くの野生動植物が見られます。歴史に興味があるなら、コーンベリー城の跡地を訪れてください。昨年、この町に新しい鉄道の駅が開業したので、アクセスしやすくなりました。

2. 「エンドール」の街を気に入ると思います。この街には、若者の間で人気の高い有名なテーマパークがあります。また、大型のショッピングモールがありますので、買い物を楽しむこともできます。公共交通機関が非常に発達しているので、市内を見て回るのが楽です。
3. 「グッドランド」の町は休暇を過ごすのに理想的な場所です。この町には古代文明の遺跡がたくさんあります。美しい川があることでも有名です。川で魚釣りをしたり、ボートに乗ったりするのはとても楽しいです。1日あたりの電車の本数が限られているため、車で行くことをお勧めします。
4. 「ローズヒル」の街はいかがですか。受賞映画「メタル・クエスト」はこの街で撮影されました。毎週末、この映画のファンが大勢、映画の舞台となった場所を巡るのを楽しんでいます。車があれば、郊外にある自然豊かな記念公園へ行くこともできます。

正解 ⇒ ①

3つの条件をすべて満たすのは、①の「コーンベリー」である。②は、条件B・Cを満たすか判然としない。③は、第5文で「1日あたりの電車の本数が限られているため、車で行くことをお勧めします」と述べられていることから、条件Aを満たさない。④は、条件A・Bを満たすかどうか不明である。

目的地	条件A	条件B	条件C
① コーンベリー	○	○	○
② エンドール	○	?	?
③ グッドランド	×	○	○
④ ローズヒル	?	?	○

【語句・表現】

〈コーンベリー〉

- ・ a long way from ~ 「～から遠い」
- ・ site 「場所、跡地」
- ・ accessible 「(場所などが) 行ける、到達できる」

〈エンドール〉

- ・ boast 「(場所などが) ~を持っている、~を誇っている」
- ・ furthermore 「さらに、その上」
- ・ transport 「交通機関、交通手段」: 主にイギリス英語で用いられる。
- ・ look round ~ 「~ [場所など] を見て回る」: 主にイギリス英語で用いられる。

〈グッドランド〉

- ・ ideal 「理想的な、申し分ない」
- ・ remain 「(通例複数形で) 遺跡」
- ・ ancient 「古代の」
- ・ civilization 「文明」

〈ローズヒル〉

- ・ award-winning 「受賞した」
- ・ film 「~ [映画など] を撮影する」
- ・ be set 「(映画・小説などの舞台が) 設定される」
- ・ memorial 「記念の」
- ・ suburb 「郊外」
- ・ be blessed with ~ 「~に恵まれている」

第5問

【放送内容】

More people live alone now than at any other time in history. In prosperous American cities like Atlanta, Seattle, and San Francisco, 40 percent or more of all households contain a single occupant. In Manhattan and in Washington, nearly half of all households are occupied by a single person. By international standards, these numbers are in fact surprisingly low. In Paris, more than half of all households contain single people, and in Stockholm, the rate tops 60 percent.

The decision to live alone is more of an economic decision than a cultural one. Although Americans pride themselves on their self-reliance and culture of individualism, Germany, France, Britain and Sweden have a greater proportion of one-person households than America, as does Japan. Three of the nations with the fastest-growing populations of single people — China, India and Brazil — are also among those with the fastest growing economies.

In the past, the thought of living alone sparked anxiety, dread and visions of loneliness. But those images are old-fashioned. Now living alone is seen as promoting freedom, personal control and self-realization, which are all prized aspects of contemporary life. Living alone is less frightening than ever simply because it no longer means an isolated or less-social life. After interviewing more than 300 people who live alone, I've concluded that living alone seems to encourage more, not less, social interaction.

Humans have been defined as group-oriented animals, and this basic characteristic hasn't changed because of globalization. On the contrary, global societies have become more interdependent. Dynamic markets, flourishing cities and open communications systems make modern autonomy more appealing. They give us the capacity to live alone but to engage with others when we want to and on our own terms.

Now, let's move on to the group presentation. First, Group A will give its report to the class.

現在、歴史上最も多くの人々が一人暮らしをしています。アトランタ、シアトル、サンフランシスコといったアメリカの豊かな都市では、全世帯の40%以上が単身世帯です。マンハッタンやワシントンでは、全世帯の半数近くが単身世帯です。国際的に見ると、これらの数値は実のところ驚くほど低いものです。パリでは全世帯の半数以上が単身世帯であり、ストックホルムでは単身世帯の割合が60%を超えます。

一人暮らしをするのは、文化的な判断というよりはむしろ経済的な判断です。アメリカ人は自立と個人主義の文化を誇りにしていますが、ドイツ、フランス、イギリス、スウェーデンはアメリカより単身世帯の割合が高く、日本も同様です。また、単身者の人口が最も急速に増えている中国、インド、ブラジルの3か国は、経済が最も急速に発展している国々です。

かつては一人暮らしというと、不安や恐怖、孤独というイメージがありました。しかし、そのようなイメージは古いものです。一人暮らしは自由や自己管理、自己実現など、現代の生活で重要視されるあらゆる要素を促進すると考えられています。一人暮らしはもはや孤立した生活、人付き合いの少ない生活を意味しないので、以前より怖いものではなくなりました。私は300人以上の一人暮らしをしている人たちにインタビューした結果、一人暮らしをすると社会的な交流が少なくなるどころか、むしろ増えるようであるという結論に達しました。

人間は集団志向の動物であると定義されてきましたが、この基本的な特性はグローバル化によって変わっていません。それどころか、グローバル社会は相互依存を強めています。ダイナミックな市場、繁栄する都市、オープンな通信システムによって、現代の自立性はより魅力的なものになっています。私たちは一人でも生きていけますが、自分の好きな時に、好きなように、他人と関わることができるのです。

ここからはグループ発表に移りましょう。まず、Aグループに調査の内容を発表してもらいます。

【ワークシート】

単身世帯の動向

◇世界的な動向

- ・一人暮らしをする人たちが増えている。
- ・27は他の西洋諸国より単身世帯率が低い。
- ・単身世帯率は中国、インド、ブラジルでも増加している。

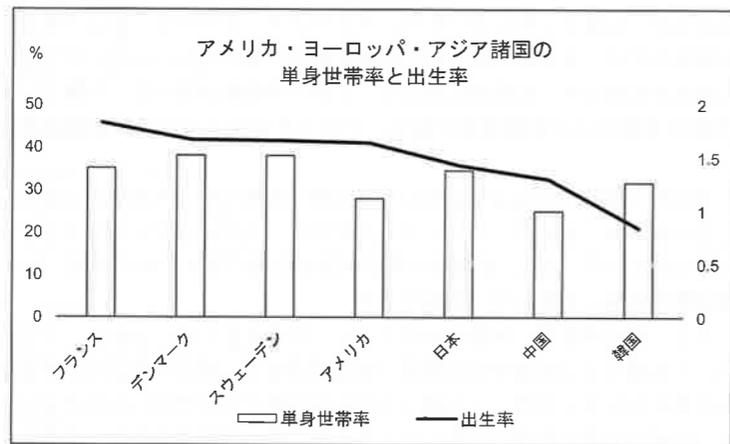
◇このような動向の背景

- ・28が29より大きな役割を演じている。
- ・一人暮らしはもはや30と結びついていない。
- ・私たちはかつてないほど自由に31をすることができる。

グループの発表

Our group examined fertility rates and single-person household rates for the United States, Europe, and Asia. Look at the following graph. A high percentage of single-person households does not necessarily mean a low birthrate. One factor may be the recognition of diverse ways of life, such as marriage without living together, as in Sweden, for example.

私たちのグループは、アメリカ、ヨーロッパ、アジア諸国の出生率と単身世帯率を調べました。次のグラフをご覧ください。単身世帯の割合が高くても、必ずしも出生率が低くなるとは限りません。例えばスウェーデンのように、結婚していても同居はしないなど、多様な生活様式が認められていることも要因の1つかもしれません。



【出典】 One's a Crowd by Eric Klinenberg © The New York Times Company
 ※問題作成の都合上、一部原文を改変しています。

問27 27

- ① フランス ② ドイツ ③ スウェーデン ④ イギリス ⑤ アメリカ

正解 ⇒ ⑤

第2段落第2文では、「ドイツ、フランス、イギリス、スウェーデンはアメリカより単身世帯の割合が高く…」と述べられている。つまり、アメリカは他の西洋諸国より単身世帯率が低いということであるから、正解は⑤である。

問28～31 28 29 30 31

- ① 意思疎通 ② 文化 ③ 経済
 ④ 個人主義 ⑤ 孤立 ⑥ 自立

正解 ⇒ 28 ③ 29 ② 30 ⑤ 31 ①

28 29

第2段落第1文では、「一人暮らしをするのは、文化的な判断というよりはむしろ経済的な判断です」と述べられている。つまり、一人暮らしをするかどうかの判断においては「経済が文化より大きな役割を演じている」ということであるから、28には③、29には②を入れるのが適切である。

30

第3段落第1文・第2文では、「かつては一人暮らしというと、不安や恐怖、孤独というイメージがありました。しかし、そのようなイメージは古いものです」と述べられている。また、第4文にも「一人暮らしはもはや孤立した生活、人付き合いの少ない生活を意味しない」とある。したがって、⑤が正解となる。

31

第4段落最終文では、「私たちは…自分の好きな時に、好きなように、他人と関わる事ができるのです」と述べられている。つまり、「かつてないほど自由に意思疎通をすることができる」ということであるから、①が正解となる。

問32 32

- ① 単身世帯数が増加するにつれて、集団志向の動物であるという人間の性質が変化している。
 ② 一人暮らしは以前と比べると孤独なものではなくなったが、他人との社会的な交流は依然として少ない。
 ③ グローバル化とテクノロジーのおかげで、私たちは一人暮らしをしながら社会的な交流を増やすことができる。
 ④ 単身世帯数の増加は主に西洋諸国で見られる現象である。

正解 ⇒ ③

第3段落最終文では、「私は…一人暮らしをすると社会的な交流が少なくなるどころか、むしろ増えるようであるという結論に達しました」と述べられている。また、第4段落第2文・第3文には、「グローバル社会は相互依存を強めています。ダイナミックな市場、繁栄する都市、オープンな通信システムによって、現代の自立性はより魅力的なものになっています」とあり、一人暮らしの人々の社会的な交流を可能にしているのは、グローバル化とテクノロジーであることがうかがえる。よって、③が正解となる。

問33 33

- ① 単身世帯の割合が低い国は、一般に出生率低下の問題に直面していない。
 ② 一般に、単身世帯の割合が増加すればするほど、出生率は低下する。
 ③ 単身世帯の割合と出生率の間に、相関関係はないようである。
 ④ 単身世帯の割合の増加は、出生率低下の結果であると考えられている。

正解 ⇒ ③

「グループの発表」の第3文では、「単身世帯の割合が高くて、必ずしも出生率が低くなるとは限りません」と述べられている。また、グラフを見ると、単身世帯率と出生率には相関関係があるとは言えないことがわかる。よって、正解は③となる。

【語句・表現】

〈第1段落〉

- ・prosperous 「繁栄している」
- ・household 「世帯、所帯」
- ・occupant 「居住者」
- ・occupy 「～を占める」
- ・top 「～を上回る、～を超える」

〈第2段落〉

- ・more of A than B 「B というよりはむしろ A」
- ・pride oneself on ～ 「～を誇りにする」
- ・self-reliance 「自立」
- ・individualism 「個人主義」
- ・proportion 「割合、比率」

〈第3段落〉

- ・spark 「～[感情など]を引き起こす」
- ・anxiety 「心配、不安」
- ・dread 「恐怖、不安」
- ・loneliness 「寂しさ、孤独」
- ・old-fashioned 「時代遅れの」
- ・self-realization 「自己実現」
- ・prize 「～を高く評価する、～を重んじる」
- ・aspect 「側面、局面」
- ・contemporary 「現代の」
- ・frightening 「恐ろしい」
- ・isolated 「孤立した、孤独な」
- ・social 「社交の、人付き合いの」
- ・interaction 「交流」

〈第4段落〉

- ・define A as B 「A を B と定義する」
- ・-oriented 「～志向の、～重視の」
- ・characteristic 「特徴、特質」
- ・on the contrary 「それどころか」
- ・interdependent 「相互依存の」
- ・dynamic 「活発な、活動的な」
- ・flourish 「繁栄する、栄える」

- ・autonomy 「自立性」
 - ・appealing 「魅力的な」
 - ・capacity 「能力、適性」
 - ・engage with ～ 「～に関わる」
 - ・on one's own terms 「～の好きなように」
- 〈グループの発表〉
- ・not necessarily ～ 「必ずしも～でない」
 - ・birthrate 「出生率」
 - ・recognition 「承認、認識」
 - ・diverse 「多様な」
 - ・marriage 「結婚」
- 〈選択肢〉
- ・phenomenon 「現象」
 - ・observe 「～を観察する」
 - ・decline 「低下する、減少する」
 - ・fertility 「出生率」
 - ・correlation 「相関関係、相関性」
 - ・consequence 「結果、影響」

第6問

A

【放送内容】

Matthew: You seem kind of down, Akina.

Akina: Hi, Matthew. I have a slight headache.

Matthew: I often get headaches too. Especially since I started wearing a mask every day.

Akina: You too? Actually, I never had headaches like this before I started wearing one.

Matthew: If we are wearing a mask for many hours, there's too much carbon dioxide inside it. That can cause expansion of blood vessels in our brain, resulting in headaches.

Akina: How did you learn that?

Matthew: I read it in a newspaper. Our headaches may be caused by excessive CO₂.

Akina: Besides, these masks make my ears hurt and my neck stiff.

Matthew: When we wear a mask, we tend to breathe through our mouth, not through our nose.

Akina: It makes our mouths dry, and makes it easier for bacteria to grow.

Matthew: Right. I don't think it's a good idea to wear a mask every day.

Akina: But if we don't wear one, we'll be at high risk of infection. Hmm ... it's hard to decide which way to go!

マシュー：アキナ、なんだか元気がないね。

アキナ：あら、マシュー。ちょっと頭痛がしてね。

マシュー：僕もよく頭痛がするよ。毎日マスクを着用するようになってからは特に。

アキナ：あなたも？ 実はマスクをするようになる前は、こんな頭痛はなかったのよ。

マシュー：長時間マスクを着用していると、マスクの内側に二酸化炭素が過剰にたまるよね。それによって脳の血管が拡張して、頭痛が起きる可能性があるんだ。

アキナ：どうやって知ったの？

マシュー：新聞で読んだんだ。僕たちの頭痛は二酸化炭素過剰が原因かもしれない。

アキナ：それに、こういうマスクって耳が痛くなるし、首が凝るし。

マシュー：マスクをしていると、鼻呼吸ではなく口呼吸になりがちだし。
 アキナ：口呼吸だと口が乾いて、細菌が繁殖しやすくなるね。
 マシュー：そうそう。毎日マスクを着用するのは良くないと思うな。
 アキナ：でも、マスクをしないと感染症にかかるリスクが高くなるし。うーん…どちらがいいのか決めるのは難しいなあ！

問34 34

マシューの発言の要点は何か。

- ① 大気中の二酸化炭素の増加によって細菌が繁殖しやすくなる。
- ② 継続的にマスクを着用することにはいくつかのデメリットがある。
- ③ 私たちは口呼吸をしないように注意しなければならない。
- ④ マスクの着用は頭痛を予防するのに効果的である。

正解 ⇒ ②

マシューは、「それ（＝マスクの内側に二酸化炭素が過剰にたまること）によって脳の血管が拡張して、頭痛が起きる可能性がある」「マスクをしていると、鼻呼吸ではなく口呼吸になりがち」などと述べ、マスクを着用することによるデメリットを挙げている。そして、6回目の発言で「毎日マスクを着用するのは良くないと思う」と結論を述べている。よって、②が正解である。

問35 35

アキナが最も同意すると思われる発言はどれか。

- ① 加齢によって脳内の血管が拡張する危険性が高まる。
- ② 頭痛は首の凝りや耳の痛みよりも深刻である。
- ③ 感染予防におけるマスクの有効性は無視できない。
- ④ 長い目で見れば毎日マスクを着用することで健康が改善するだろう。

正解 ⇒ ③

アキナは「マスクをするようになる前は、こんな頭痛はなかった」「耳が痛くなるし、首が凝る」「口呼吸だと口が乾いて、細菌が繁殖しやすくなる」などと述べ、マシューと同様、マスクのデメリットを挙げている。しかし、最後の発言では「マスクをしないと感染症にかかるリスクが高くなる」「（マスクを着用するのとしないのと）どちらがいいのか決めるのは難しい」と言っており、感染予防におけるマスクの重要性を軽視できないと考えていることがうかがえる。よって、正解は③となる。

【語句・表現】

- ・ kind of 「やや、ちょっと」：断定を避け、表現を和らげるために用いられる。
- ・ slight 「わずかな、少しの」
- ・ headache 「頭痛」
- ・ carbon dioxide (CO₂) 「二酸化炭素」
- ・ expansion 「膨張、拡張」
- ・ blood vessel 「血管」
- ・ excessive 「過度の」
- ・ neck 「首」
- ・ stiff 「硬直した、凝った」

- ・ breathe 「息をする、呼吸する」
- ・ bacteria 「バクテリア、細菌」
- ・ infection 「感染」
- 〈選択肢〉
- ・ prevent 「～を予防する、～を防止する」
- ・ continuously 「絶え間なく、連続して」
- ・ earache 「耳の痛み」
- ・ in the long run 「長い目で見れば、長期的には」

B

【放送内容】

Miki: We're rebuilding our house, and we're putting solar power panels on the roof.
 Steve: Really, Miki? My house in the U.S. doesn't have a solar power system installed yet, but some of our neighbors' houses do.
 Irene: You know, Steve, the United States ranks second in solar power installation in the world. And my home country China has the world's largest market.
 Steve: Oh, so your house in China has one installed, Irene?
 Irene: Of course. No one in my neighborhood is without solar power.
 Miki: Japan often suffers from natural disasters. If you can generate electricity at home, it'll be useful in case of a blackout.
 Irene: Right. Besides, you can sell surplus power. And it doesn't emit any CO₂.
 Viktor: Great. In my country, Sweden, solar power generation is not common at all.
 Miki: Unfortunately, some areas are not suitable for it, Viktor.
 Viktor: I'm sure our area is not a suitable one. If only there was more sunshine there!
 Steve: Moreover, the initial investment may be very expensive. Installing large panels on a roof can cost a lot of money. My family can't afford to do that!

ミキ：うちは今、家を建て替えているんだけど、屋根に太陽光発電のパネルを設置するつもりなんだ。
 スティーブ：そうなの、ミキ？ 僕のアメリカの家はまだ太陽光発電システムを導入していないけど、近所の家では導入しているところもあるよ。
 アイリーン：あのね、スティーブ、アメリカは太陽光発電の導入量が世界第2位なんだよ。そして、私の母国の中国は世界最大の市場を持っているの。
 スティーブ：じゃあ、君の家も太陽光発電システムを導入しているの？
 アイリーン：もちろん。うちの近所で太陽光を利用していないところはないよ。
 ミキ：日本は自然災害に見舞われることが多いの。自宅で発電することができれば、停電した場合に役立つね。
 アイリーン：そうだね。それに、余剰電力を売ることもできるし。二酸化炭素を放出することもないしね。
 ビクトル：すばらしいね。僕の母国のスウェーデンでは、太陽光発電は全然一般的ではないんだ。
 ミキ：残念だけど、太陽光発電には適していない地域もあるのよ、ビクトル。
 ビクトル：僕の地域が適していないのは間違いないよ。スウェーデンがもっと日の当たる国であればなあ！
 スティーブ：それに、初期投資が高額になる可能性があるよ。屋根に大きなパネルを設置するには、多額の費用がかかるんじゃないかな。うちの家族にはそんな余裕ないよ！

問36 36

- ① ミキ, アイリーン ② ミキ, ビクトル
 ③ スティーブ, アイリーン ④ スティーブ, ビクトル

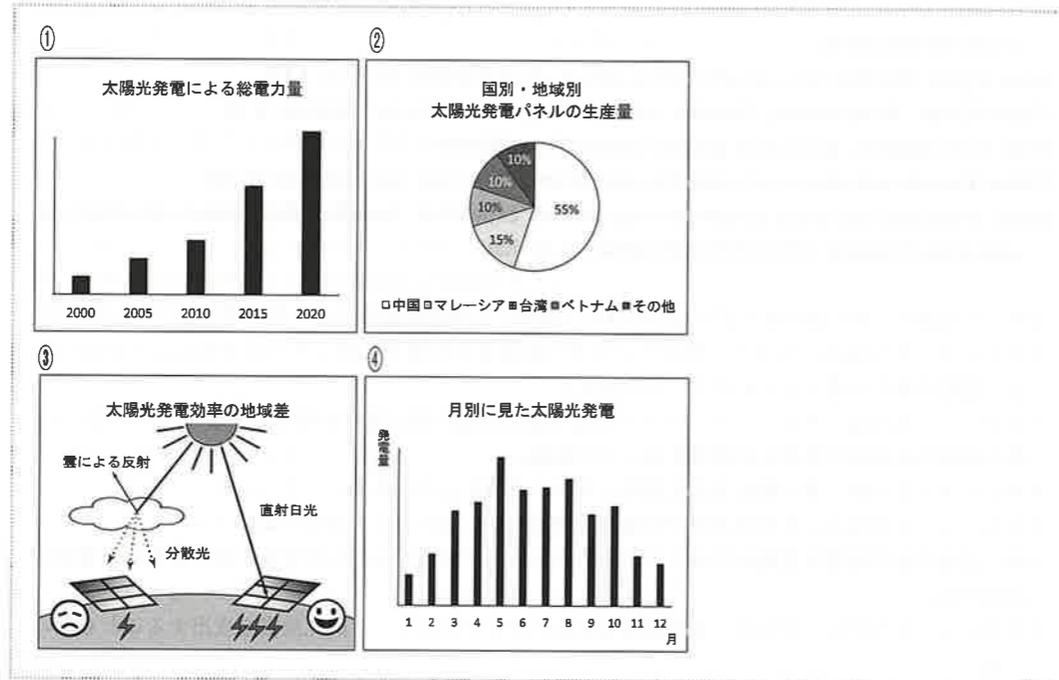
正解 ⇒ ④

ミキは「うちは今、家を建て替えているんだけど、屋根に太陽光発電のパネルを設置するつもり」と述べており、自宅で太陽光発電を導入する予定であることがわかる。また、アイリーンは、「君の家も太陽光発電システムを導入しているの?」と聞かれた際に「もちろん」と答えており、中国の自宅では太陽光発電を導入済みであることがわかる。

これに対して、ビクトルは「僕の地域が(太陽光発電に)適していないのは間違いないよ。スウェーデンがもっと日の当たる国であればなあ」と言っており、スウェーデンの自宅でも太陽光発電を利用する可能性は低い。また、スティーブも「初期投資が高額になる可能性があるよ。…うちの家族にはそんな余裕ないよ」と述べており、アメリカの自宅でも太陽光発電を利用する可能性は低そうである。

以上より、「出身国の自宅において太陽光発電を導入する可能性が低い人」はビクトルとスティーブの2人なので、正解は④となる。

問37 37



正解 ⇒ ③

ビクトルは2回目の発言で、「僕の地域が(太陽光発電に)適していないのは間違いないよ。スウェーデンがもっと日の当たる国であればなあ」と述べている。③の図は、太陽光発電効率が地域によって異なることを示しており、ビクトルの発言内容を裏付けるものとなっている。よって、これが正解である。

【語句・表現】

- ・ rebuild 「～を建て直す」
- ・ solar 「太陽の, 太陽光線を利用した」
- ・ roof 「屋根」
- ・ install 「～を設置する」
- ・ disaster 「災害」
- ・ generate 「～を生み出す, ～を作り出す」
- ・ electricity 「電気, 電力」
- ・ blackout 「停電」
- ・ surplus 「余分な, 余剰の」
- ・ emit 「～を発する, ～を出す」
- ・ suitable 「適した, 適切な」
- ・ latitude 「緯度」
- ・ initial 「最初の」
- ・ investment 「投資, 出資」
- ・ afford to do 「～できる余裕がある」
- ・ financial 「財務の, 金銭的な」